府会

南から府政を動かす よし子さん

日本共産党

府会議員

やまうち

山内 よし子

願いに耳を傾け、命守るために がんばります。

プロフィール

1954年生まれ。鳥取大学農学部獣医学科中退。京都市や宇治市の保育所勤務を経て、南区生活と健康を守る会事務局長、南区社会保障推進協議会事務局次長など歴任。2003年4月府会議員に初当選。現在3期目。府会警察常任委員、府民生活・厚生常任委員、文教常任委員など歴任。党中央委員。家族は夫と17歳の愛犬。特技は剣道2段。趣味は歌を歌うこと。

日本共産党京都府会議員団 議会報告

山内よし子

安心できる医療と介護の保障を！

- 老人医療助成制度の存続と拡充を求めます。
- 国民健康保険料を引き下げ、保険証の取り上げを許しません。
- 介護保険料の負担を軽くし、特別養護老人ホームの増設などを引き続き求めます。

子育てを応援します

- 私立高校の授業料の補助制度を作らせることができました。さらなる拡充を求めます。
- 先生を増やして少人数学級をさらに前進させます。
- 競争を激化させ15の春を泣かす高校入試制度の見直しを求めます。
- あたたかい中学校給食の実施を求めます。
- 子どもの医療費助成制度は、窓口負担をゼロにして中学校卒業まで拡充するよう、皆さんと力を合わせます。

中小零細業者の営業と暮らし、都市近郊農業を守れ

地域の中小企業や商店は地域経済の活性化の源です。また都市農業も環境を守り、住民の食生活を支え、防災上も大変重要な役割を果たしています。都市農業と中小零細業者を守るために頑張ります。

侵略戦争を美化し、再び戦争する国づくりはノー

安倍政権の暴走を支えているのが地方議会です。侵略戦争の美化を許さず、過去の歴史の真実と向きあってこそ、再び戦争を許さない力になります。昨年は一票差で侵略戦争を美化する意見書が可決されましたが、府議会から平和を発信できるよう、全力で頑張ります。

JR西大路駅のバリアフリーを一刻も早く

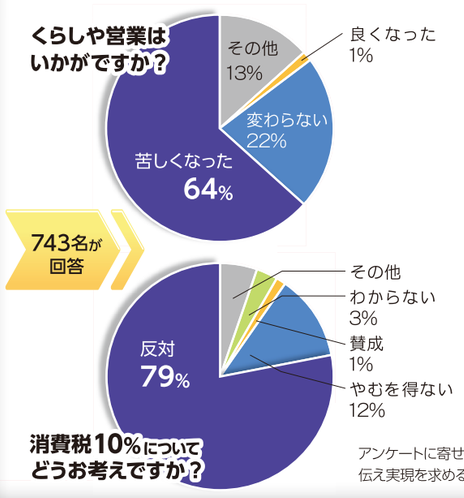
山内府議は15年前から、南区生活と健康を守る会の事務局長として、エレベーター設置運動の中心的な役割を担ってきました。その後運動が大きく発展し、「西大路駅のバリアフリーをすすめる会」ができ、皆さんと協力して署名運動や議会での質問や市会への請願などを続けてきました。

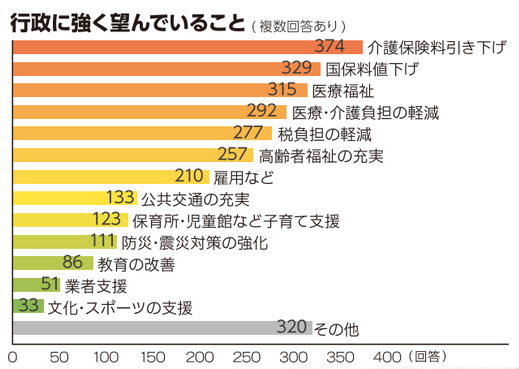
ようやくエレベーター設置に向けてJRと京都市が動き出しました。一刻も早くバリアフリーを実現するために、引き続き頑張ります。

京都民報社提供

アンケートへのご協力ありがとうございました

お寄せいただいた声にもとづき、南警察署や南部土木事務所など、各行政機関に申し入れを行いました。
引き続き府議会や市会でも取り上げるなど、その実現を求めてまいります！！





アンケートに寄せられた切実な声を各行政機関等に伝え実現を求める（写真は市南部土木事務所にて）→